

和光市児童発達支援センターやまぼうし 令和7年度 事業計画

発達支援・家族支援									
中核的機能強化として目指すところ									
多職種によるアセスメント									
各関係機関との連携・関係構築									
発達カウンセリング（有料・予約制）									
親の会等の紹介									
制度外の親子教室又は講座									
実施内容	目的	内容	実施時期	担当1	担当2	担当3	対象	場所	備考
1 児童発達支援（小集団療育・個別療育・専門療育）			継続	児発管（日下）	保育士・児童指導員	専門職等	利用児童	やまぼうし	
2 放課後等デイサービス			継続	児発管（相澤）	保育士・児童指導員	専門職等	利用児童	やまぼうし	
3 親の会立ち上げ	利用保護者の横のつながりづくり		未定（5/29のよりみちカフェで保護者ニーズを確認）	児発管・相談支援員・地域コーディネーター			利用保護者	やまぼうし	
4 よりみちカフェ（保護者のための情報交換スペース）	利用保護者を主体としたつながりづくり	育児の不安や悩みの共有、先輩ママの話、学習会；ペアトレ、食事、ST/PT/OT等	第1回 5月29日 月1回程度	地域コーディネーター（西山） 相談支援員（中原）	児発管（日下・高橋）	講師：児発管、保育士、児童指導員、専門職等	利用保護者	やまぼうし	5月29日は児発保護者対象。いずれは、放デイでも開催し、合同での企画も検討していく。放デイ保護者会は7月12日を予定。
5 児童センター合同企画「子どもの発達についてのおしゃべり会」①	子育ての悩み・不安持ち寄り仲間づくり	少人数で子育ての悩みや不安等をざっくばらんに話し合う	5月15日 10時～11時	地域コーディネーター（西山）	相談支援員（中原）	児発管（日下・相澤・高橋）	一般保護者（定員4名）	児童センター	主催：児童センター 協力：やまぼうし やまぼうしとして、保護者ニーズの把握、助言・施設紹介
6 児童センター合同企画「子どもの発達についてのおしゃべり会」②	子育ての悩み・不安持ち寄り仲間づくり	少人数で子育ての悩みや不安等をざっくばらんに話し合う	9月18日	地域コーディネーター（西山）	相談支援員（中原）	児発管（日下・相澤・高橋）	一般保護者（定員4名～8名程？）	児童センター	主催：児童センター 協力：やまぼうし やまぼうしとして、保護者ニーズの把握、助言・施設紹介
7 よりみちカフェ特別企画 ペアレントトレーニング連続講座（全4回）	家族と子どもの関係を良好な状態に保つための行動療法を学習する	4回連続のプログラムを通じて子どもの行動の意味や、そのかわり方について楽しく学ぶ。	調整中	地域コーディネーター（西山） 相談支援員（中原）	児発管（日下・相澤・高橋）	保育士・児童指導員・看護師・専門職等	利用保護者	やまぼうし	
8 子どもの就学と学び・親の学び	子どもと親の学びに地域の視点を据えその可能性をひらく。	大東文化大学名誉教授（元学長）の太田政男氏を講師に迎え、学校を含めた地域ぐるみの豊かな学びに希望を見出す。	11月	地域コーディネーター（西山） 相談支援員（中原）	児発管（日下・相澤・高橋）	保育士・児童指導員・看護師・専門職等	利用保護者・一般保護者 地域事業所・学校等	調整中	
9 先輩ママの話を聞く会（就学編）第2回よりみちカフェとして	子どものこと・やまぼうしとの出会い・就学に向けて等々先輩ママ・パパの経験談を聞き、繋がる場とする。参加者もやがて先輩ママ・パパに。このピアサポート循環をつくる。	子どものこと・やまぼうしとの出会い・就学に向けて等々先輩ママ・パパの経験談を聞く。身近な相談相手・子育て仲間の輪を広げる。	6月30日（月）	児発管（日下・高橋）	地域コーディネーター（西山）	相談支援員（中原）	利用児童 一般児童	やまぼうし	

中核的機能強化として目指すところ									
市内の発達支援・療育の質の向上、支援力の底上げ									
地域の事業所向けの研修会実施（有料）									
情報交換会									
実施内容	目的	内容	実施時期	担当1	担当2	担当3	対象	場所	備考
1 「（仮称）事業所連絡会」学習交流会① 「小児領域におけるSST総論と理解」	市内事業所の支援体制構築めに向けた学習と交流	チャイルドフード・ラボ 所長藤原里美氏を講師に招き、小児領域におけるSST概論を共有すると共に事業所間の結びつきを促す。	9月	地域コーディネーター（西山） 相談支援員（中原）	児発管（日下・相澤・高橋）	保育士・児童指導員・看護師・専門職等	市内事業所	未定	
2 「（仮称）事業所連絡会」学習交流会② 「先進地域に学ぶ児童発達支援」	市内事業所の支援体制構築めに向けた学習と交流	先進地域の児童発達担当者等を講師に招き事業所連絡会の地域で果たす役割とその可能性を学ぶ。（ふじみ野市立児童発育・発達支援センター副所長岸澤隆良氏に講師を依頼）	2月	地域コーディネーター（西山） 相談支援員（中原）	児発管（日下・相澤・高橋）	保育士・児童指導員・看護師・専門職等	市内事業所	未定	
3 障害児通所支援事業所に対するS・C① 「ペアレントトレーニングを学ぶ」	市内通所事業所に向けた支援力の向上	やまぼうし児童発達管理 高橋和氏を講師として、ペアレントトレーニング基礎編のレクチャーを行う。	10月	地域コーディネーター（西山） 相談支援員（中原）	児発管（日下・相澤・高橋）	保育士・児童指導員・看護師・専門職等	ほのぼのやまぼうし	ほのぼのまたはやまぼうし	令和7年度、まずは法人内の障害児通所支援事業所からスタートする
4 障害児通所支援事業所に対するS・C② 「発達障害の子どもをサポートする」	学童クラブ等に通う障害児への対応スキル向上	発達障害の子どもの特性を理解するとともに、グレーゾーンを含めて把握するためのスキル向上および連絡・相談のパイプ強化を見据えた学習会。	調整中	地域コーディネーター（西山） 相談支援員（中原）	児発管（日下・相澤・高橋）	保育士・児童指導員・看護師・専門職等	市内児童館・学童クラブ職員（南エリア）	さつきのご学童クラブ	令和7年度、まずは法人内の子育て施設からスタートする
地域のインクルージョン推進の中核としての機能；保育所等訪問支援									
中核的機能強化として目指すところ									
保育所等訪問事業（制度内外）									
保育所、学童クラブ等からの相談受付									
やまぼうし利用児童の保育園等の併用・移行の検討									
実施内容	目的	内容	実施時期	担当1	担当2	担当3	対象	場所	備考
1 保育所等訪問（制度）	地域の保育所等における障害のある子どもの支援協力等		2025/5/28より随時	児発管（日下・高橋）	OT（芝本）		利用児童	各保育所等	
2 児童センターと合同の「気づき」の相談	「気づき」の段階の保護者のフォローと必要であれば専門的な窓口への案内	児童センターで毎月開催している居場所事業にやまぼうしから職員が出向き、少人数で子育ての悩みや不安等をざっくばらんに話し合う	月に1～2回（仮）	地域コーディネーター（西山） 相談支援員（中原）	児発管（日下・相澤・高橋）	保育士・児童指導員・看護師・専門職等	一般保護者	児童センター	
3 やまぼうし主催就学相談会	小学校進学に不安のある保護者向けに、情報提供と相談の場を設ける	学校主催就学相談会とは別に市内小学校に進学予定のある年長年齢児童を対象に就学相談会を開催	9月か10月	地域コーディネーター（西山）	児発管（日下・相澤・高橋）	保育士・児童指導員・看護師・専門職等	一般保護者	周辺施設会議室または児童センター	

相談支援 ※入口相談含む									
中核的機能強化として目指すところ									
発達相談（入口相談）の受入れ									
計画相談（制度事業）									
実施内容	目的	内容	実施時期	担当1	担当2	担当3	対象	場所	備考
1 発達相談窓口	入口相談	相談者の状況を正確に把握し、丁寧かつ速やかに市ネウボラ課等へ繋ぐ。	4月より受付体制確保	地域コーディネーター（西山） 相談支援員（中原）	相談員支援員（渡辺）	児発管（日下・相澤・高橋）	一般	やまぼうし	5月時点では月3件ほどの相談件数
2 計画相談	障害福祉サービス利用のための計画作成	障害福祉サービス利用のための計画作成	継続	相談支援員（渡辺）	相談支援員（中原）		利用児童 一般児童	やまぼうし	
3 一般相談（地域生活支援センター）	地域生活支援センターとしての相談業務	計画相談以外の相談	10月受託開始	一般相談員①（内部異動または新規採用）	一般相談員②（内部異動または新規採用）		利用児童 一般児童	やまぼうし（一時的に基幹センターにもOJTを依頼）	

利用
一般
やまぼうし利用
利用児以外の市民